

すなびスタンプでTシャツづくり

砂浜美術館の
体験プログラム

Stamping T-shirts and Eco-bags



砂浜美術館の一番人気は「Tシャツアート展」。自分だけのオリジナルTシャツを、砂浜でひらひらさせる年に1度のお楽しみ…を、いつでも！体感できちゃうワークショップ。Tシャツ以外にも魅力いっぱい☆砂浜美術館の作品をモチーフにした「すなびスタンプ」で、世界に1つだけのオリジナルTシャツを作ってみよう！

T-SHIRT ART EXHIBITION 【Tシャツアート展】
毎年5月のGW、約1000枚のTシャツが砂浜美術館で一斉にひらひらします。Tシャツはすべて公募作品、だれもがこの風景に参加できるのです。作品の募集期間は8月～3月上旬。作品はすべてTシャツになり、ひらひらした後あなたの手元へ。

STEP1

砂浜美術館の作品スタンプを選ぼう！！

ここでは砂浜美術館の作品スタンプの一部をご紹介します！



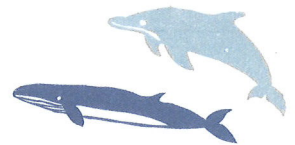
▼作品スタンプ③
【アカウミガメ】

6月頃になると産卵に。暗くて静か、だからこそ来てくれるお母さん。遭遇率1%以下？貴重な貴重な期間限定作品です。



▼作品スタンプ⑥
【あしあと】

だれかな？チドリかな？そこに姿がなくても、存在を感じられる。あしあととは、想像がふくらむ楽しい作品なのです。



▼ロゴもスタンプに
【砂浜美術館ロゴ】

実は、それぞれに意味があります。



大波



中波



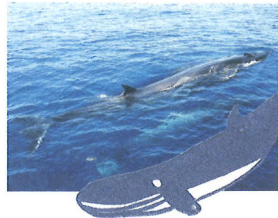
小波



さざ波



砂浜



▼作品スタンプ①
【ニタリクジラ】

体長13m、その貴禄で砂浜美術館の館長に。ホエールウォッチングであいさつに行くと、親子に逢えることも。



▼作品スタンプ②
【カツオ】

他の仲間たちと違い、美味しそう！と思ってしまう。春と秋の旬が2回、一本釣り漁の本場、格別美味しい作品です。



▼作品スタンプ④
【ハマヒルガオ】

朝顔？いえ、お昼に咲くのでヒルガオ。浜に咲くのでハマヒルガオです。Tシャツがひらひらする頃に花じゅうたんが広がります。



▼作品スタンプ⑤
【シロチドリ】

黒潮町の町の鳥。波打ち際で追いかけてをしたり、砂に頭をつっ込んでエサを食べる姿…動きもとってもかわいいです。

STEP2 世界に1つだけのTシャツ・エコバッグを作ろう！

いろんなスタンプといろんな色を使って、オリジナルTシャツとエコバックを作ってね。

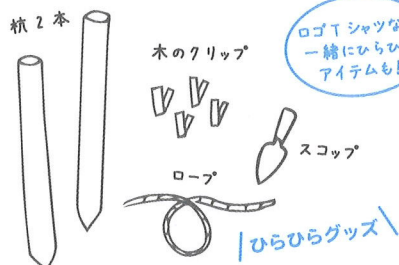


オマケ

STEP3

砂浜美術館で ひらひらします。

小さな小さなTシャツアート展。ひらひらの風景をちょこっと体感、記念撮影をぜひ楽しんでください！ひらひらグッズをお貸しします。



●料金

Tシャツ・・・3,500円

Tシャツアート展作品と同じオーガニックコットン100%グリーン電力による日本製。サイズは6種類【キッズ(130)・XS・S・M・L・XL】。

エコバッグ・・・1,000円

無漂白コットン。レジ袋型。

- 所要時間 約1時間
- 定員 1人～30人
- 予約 5人以下は不要／6人以上は1週間前まで／10人以上は1か月前まで(急な場合、Tシャツサイズが揃わない場合があります)
- 場所 砂浜美術館事務局(道の駅ビオスおおがた情報館)

人と自然の
つきあいかた

私たちの町には美術館がありません。美しい砂浜が美術館です。

私にも作品です 

砂浜美術館



● 問い合わせ

特定非営利活動法人 NPO 砂浜美術館

〒789-1911 高知県幡多郡黒潮町浮輪 3573-5

tel 0880-43-4915 fax 0880-43-1527

web <http://www.sunabi.com/>

体験プログラムのご予約はコチラ

すなびてんぼ

検索

<https://sunabitempo.jp/>



SEASIDE GALLERY【砂浜美術館 since 1989】

Tシャツがなくても、ここは美術館。沖を泳ぐクジラ、流れ着く漂流物、小鳥のあしあと、波や風が描く砂のまよう… そんな自然の常設作品たちは、365日24時間いつも変化しています。今、ここ、ありのままに輝きを。「砂浜美術館」はモノの見方を変えるキーワード。さあ今日は、どんな作品に出会えるかな？